

【報告】

第165回 全国禁煙アドバイザー育成講習会 in 埼玉

【講習会】

- ◆開催日：2014年（平成26年）7月13日（日）
- ◆場所：川口駅前市民ホールフレンディア（埼玉県川口市）
- ◆主催：日本禁煙科学会、禁煙健康ネット（埼玉）、禁煙マラソン
- ◆後援：健康日本21推進全国連絡協議会

【主たるプログラム】

◇午前の部

KKEシリーズに見る禁煙支援のエビデンス
職域・地域での禁煙推進のポイント

さいたま市立病院 館野博喜
禁煙マラソン 三浦秀史

◇ランチョンセミナー（ノルバティスファーマ共催）

医療機関での禁煙支援の実際

伊藤内科医院 伊藤裕子

◇午後の部

職場での禁煙支援の実際
禁煙支援ワーク

日本禁煙科学会 高橋裕子
さいたま市立病院 石田あや子

Q&A みなさんの疑問・質問に講師陣がお答えします。

全講師陣

【報告】

第166回 全国禁煙アドバイザー育成講習会 in 宮崎

【講習会】

- ◆開催日：2014年（平成26年）7月27日（日）
- ◆場所：宮崎大学医学部（宮崎県宮崎市）
- ◆主催：日本禁煙科学会、禁煙健康ネット（宮崎）、禁煙マラソン
- ◆共催：日本外来小児科学会タバコ問題検討会
- ◆後援：宮崎県、宮崎県教育委員会、宮崎市、宮崎県医師会、宮崎県歯科医師会、宮崎県薬剤師会、宮崎県看護協会、
宮崎県歯科衛生士会、宮崎県小児科医会、宮崎市郡医師会、宮崎市郡歯科医師会、宮崎県健康づくり協会、
健康日本21推進全国連絡協議会

【主たるプログラム】

◇午前の部

職場での禁煙支援のエビデンス
職場で禁煙を推進するポイント

のだ小児科医院 野田 隆
禁煙マラソン 三浦秀史

◇ランチョンセミナー（ファイザー製薬共催）

禁煙支援最新情報

日本禁煙科学会 高橋裕子

◇午後の部

オール宮崎でタバコの煙のない社会を
宮崎県のたばこ対策
ライフスキル教育—たばこの上手な断り方
歯科からの禁煙支援

宮崎県福祉保健部 瀧口俊一
保険調剤薬局つつみ 青木浩朗
川野歯科医院 川野俊吉

「4A+A」で禁煙支援を楽しく

日本禁煙科学会 高橋裕子

Q&A みなさんの疑問・質問に講師陣がお答えします。

全講師陣

【開催報告】

宮崎市で6回目の表題の講習会が開催されました。

会場が初めての宮崎大学医学部となり、市の中心部から離れたこともあり、会場がわかりにくかったとの御指摘がありました。来年に生かしたいと思います。

出席者は総数79名でした。(+講師6名+3名)内訳は、医師33名、保健師6名、看護師10名、歯科衛生士1名、薬剤師22名、管理栄養士2名、事務職5名と例年になく医師の参加者が多かったのが特徴です。ランチョンまでの受講料が無料というのが最大の理由かもしれません。(ただし8名は資料代を支払い最後まで参加されました)しかし、メーリングリストへの登録希望が多く、医師へのすそ野拡大に役立ったと思います。

各セクションの内容をアンケートを抜粋する形で紹介します。

1. 職場での禁煙支援のエビデンス のだ小児科医院 野田 隆

いつやめても、禁煙はメリットがある、サードハンドスモークに関して印象が強かったようです。ただし疫学的なデータの解釈には、慎重であるべきとの意見がありました。精密な因果関係は証明されていなくても、喫煙・禁煙で変化するものは何らかの関係はあると思います。

2. 職域で禁煙を推進するポイント 禁煙マラソン 三浦秀史

医療的な切り口のみでなく、禁煙支援は禁煙という商品を守るセールスであるという切り口で、職場での禁煙支援のポイントを淡々と語られました。顧客価値の創造というテーマが新鮮だったという感想が多く寄せられました。

3. 「禁煙支援最新事情」 日本禁煙科学会 高橋裕子

女性や子ども、メンタル疾患をお持ちの人、つまり通常の禁煙支援では困難な事例について、わかりやすく紹介されました。着物姿についての感想も多く寄せられました。

4. 「オール宮崎でタバコの煙のない社会を」

これは、宮崎アドの地元企画で行政・薬剤師会・ 歯科医師会から代表を募り、以下のテーマでお話をいただきました。 来年は、産科・整形外科・外科などまだ宮崎禁煙アドで話していない臨床科の人に話していただくと思っています。

宮崎県のたばこ対策 宮崎県庁福祉保健部 瀧口俊一

宮崎県のたばこ対策について、過去・現在・未来の形で概説していただきました。学校敷地内禁煙化を教育委員会レベルで進めていくこと、未成年の喫煙対策を奈良県方式で進めていきたいといった抱負を伺いました。

「ライフスキル教育—たばこの上手な断り方」 保険調剤薬局つつみ 青木浩朗

もう少し聞きたかったという声が多かったです。内的圧力と外的圧力に分けて考えるという視点が新鮮でした。喫煙防止のみならず、さまざま場面で使える方法だと感じました。

「歯科からの禁煙支援」 川野歯科医院 川野俊吉

歯が自分たちの健康に、こんなに深く関係しているなんて、という驚きの声が上がりました。歯肉のメラニン着色など目を引くスライドが多く、時間が足りなかったので、来年も話してほしいと思っています。

5. 「4A+A」で禁煙支援を楽しく 日本禁煙科学会 高橋裕子

傾聴で不満を蓄積させてきた、これからは「4A+A」で不満をためずになっこり笑って面談を終えられるという声がありました。いろいろな生活現場で応用できるテクニックです。詳しいことは書きません。皆様、是非講演会場に足を運んで直接お聞きください。期待は裏切りません。

以上、アンケート結果をもとに野田の独断と偏見で記載しました。異論・異見をお待ちします。(報告者：野田隆)